

平成30年度 第1回北海道地域学校協働活動推進協議会 実施要項（道央会場）

- 1 趣 旨 専門的な演習や講義により、コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動を推進する人材の資質向上を図るとともに、他町村との情報交流を通して、地域学校協働活動等の一層の充実を目指す。
- 2 主 催 北海道教育委員会・北海道
- 3 主 管 石狩教育局・石狩振興局保健環境部
- 4 日程・会場 平成30年 7月 3日（火）  
受付・主会場：道庁別館地下会議室（札幌市中央区北3条西7丁目）
- 5 参加範囲 全道とする
- 6 参加対象
  - ・コミュニティ・スクール、地域学校協働活動、放課後子ども総合プラン、土曜日の教育支援活動、子ども未来塾の各事業で活動している方（学校運営協議会委員、地域学校協働活動推進員、コーディネーター、教育活動推進員、教育活動サポーター、放課後児童支援員、行政職員等） 地域学校協働活動、放課後子ども総合プラン、土曜日の教育支援活動、子ども未来塾の各事業で活動している方（地域学校協働活動推進員、コーディネーター、教育活動推進員、教育活動サポーター、放課後児童支援員、行政職員等）
  - ・教職員、PTA、ボランティア活動を行っている方
  - ・北海道家庭教育サポート企業の従業員やその家族の方
  - ・上記以外で教育支援活動に関心のある方（どなたでも参加可能）

7 日 程

9:30	10:00	10:15	10:35	12:00	13:00	14:00	14:20	15:20	15:30
受付	開会	(ア) 説明	(イ) 講義	昼食 休憩	(ウ) 選択研修Ⅰ	移動	(エ) 選択研修Ⅱ	閉会	

8 内 容

(ア) 説 明「地域学校協働活動推進のポイント」

説明者 石狩教育局教育支援課社会教育指導班主査 清水 秀 紀  
石狩振興局保健環境部社会福祉課子ども子育て支援係長 村 下 理 佳

※ 地域学校協働活動、コミュニティ・スクール等の取組の概要及び放課後児童クラブの方向性等について学びます。

(イ) 講義・演習「障がいのある子どもや特別な支援を要する子どもへの対応について」

講 師 石狩教育局教育支援課義務教育指導班指導主事（特別支援教育スーパーバイザー）  
音 羽 孝 文

※ 障がいのある子どもや特別な支援を要する子どもへの理解を深め、必要な対応について学びます。

## (ウ・エ) 選択研修Ⅰ・Ⅱ

下記A～Dの中から、受講したいプログラムを選択してください。

### A 演習「子どもの体力向上につながるプログラム」

講師 NPO法人 きたひろちよいスポ倶楽部理事長 鈴木 ゆかり 氏他

※ 屋内でも簡単にできる体力向上プログラムを紹介します。

### B 演習「自然体験・外遊びを促すプログラム」

講師 国立大雪青少年交流の家企画指導専門職付 石川 恵理 氏

(北海道体験の風をおこそう推進協議会事務局職員)

※ 自然にあるものを生かした外遊びや、各活動場面に潜むリスクとその対処方法について学びます。

### C 演習「科学に興味を持つサイエンスプログラム」

講師 札幌市青少年科学館職員 手島 駿 氏

本間 玲 氏

※ 身近にある自然現象や道具を使って子どもの興味をひく簡単な科学実験を行います。

### D 演習「いろいろな文化体験プログラム」

講師 北海道総合政策部国際局国際課国際交流員 シュースター エミリー 氏

※ 体験を交えながら楽しく英語活動について学びます。

## 9 その他

(ア) 本研修会は、道民カレッジ連携講座です。カレッジ手帳をお持ちの方は当日御持参ください。当日の入学も受け付けます。(無料です。)

(イ) 託児を希望される方は、別紙「託児申込書」を参加申込書と一緒に提出してください。また、当日は、次のものを御用意ください。

- ①おむつ ②おしりふき ③着替え ④バスタオル ⑤昼食(哺乳瓶を含む)
- ⑥飲み物 ⑦おやつ

※ 託児申込書を提出後、キャンセルする場合はお早めにご連絡ください。

(ウ) 動きやすい服装・靴でお越しください。また、主催者側で保険には加入しませんので、必要に応じて、レクリエーション保険等に加入することをお勧めします。

### 【会場へのアクセス】



#### 〈JR札幌駅から徒歩の場合〉

- ①JR札幌駅西通り南口から徒歩8分
- ②地下鉄南北線・東豊線さっぽろ駅10番出口から徒歩4分
- ③地下鉄南北線・東西線・東豊線大通駅2番出口から徒歩9分

#### 〈問合せ先〉

石狩教育局教育支援課社会教育指導班  
担当：青山 電話：011-204-5879 (直通)